

第2回 並四いいき会議 (2/25) 報告

◆年間テーマ「けがをふせいで元気にすごそう」◆

◆並四のけが予防 各クラスの取組から

・保健の授業でけがは環境と行動が原因で起こり、けがを防ぐには危険に気づき(キャッチ)、判断し(ジャッジ)、行動する(アクション)が必要だと学んだ。

・ほこりなどですべらないよう、帰りの会で1分間清掃をしている。

・教室で遊ばず、校庭で遊ぶ。

・ろう下は歩く。走っている人には声をかける

◆体育協会 富田さんから

・リズムジャンプは体幹をきたえ、バランス感覚が養われることで、けがの予防につながる。集中力、体力、筋力すべてが高められる。

◆リズムジャンプ

テンポのよい音楽に合わせて、床の線をジャンプで越えながら、移動する運動。リズムに合わせて楽しく体を動かして体力の向上を目指す。つま先で軽く跳ぶことがコツ。

どんどん動きを加えて、難しくしていきながら、ジャンプしてラインに沿って、移動していきました。



◆参加児童の感想

・けがを防ぐために必要なこととして、ぼくは、落ちていたゴミを拾ったり、走っている人に声をかけたりすることをしてきました。でもそれだけではなく、体かんをきたえたり、集中力を上げたりなどもしないといけないと思いました。

・私はけがを防ぐためには、リズムジャンプはとてもいいと思います。音楽のリズムにのりながらジャンプをすることによって、リズム感覚もきたえられ、反射神経、運動がそくかいしょうにも役立つと思います。

・わたしは去年もいいき会議に出ました。今年も楽しかったです。今日、ならったことをいかして、これからけがをしないように心がけます。クラスみんなにも今日、ならったことを教えて、みんなで心がけていきたいです。

・ぼくは、保健で学習したことについていいき会議で話しました。危険を見つけて気づく(キャッチ)、なぜ危険か判断する(ジャッジ)、けがをしないように行動する(アクション)ことが大切だと思いました。最後にやったジャンプをして、体かんをきたえるゲームは楽しくけが予防できるので、クラスの集会をするときにこのゲームをやってみみんなで体かんをきたえたいです。

・わたしはいいき会議が初めてで、すこし不安でした。でも、行ってみると大じょうぶでした。リズムジャンプはいろいろな形でとぶから、とってもむずかしかったです。でも、とっても楽しかったです。

◆校長先生から

事故やけがの原因はたくさんあるが、それをキャッチする力をつけてほしい。自分で自分の身を守る力を伸ばしてほしい。参加児童のみんなにはクラスでも紹介してほしい。